コロナに負けないお店作りの為に！

コロナ禍の新しい生活様式

マスクを着けるカラオケエチケット

マスクを着けて歌うことで80%の飛沫が抑えられます

※不織布マスクの吐き出し飛沫抑止率

各店、新型コロナウイルス感染拡大防止の対策に努めていられるかと思います。クラスターを発生させないためには、マスクの着用が大切です。外出時のマスク着用が定着した今、「歌唱時のマスク着用」もコロナ禍の新しい生活様式と言えるかもしれません。

マスクによる感染防止の効果は高く、不織布のマスクであれば吐き出しの飛沫を80%もカットしてくれます（スーパーコンピュータ「富岳」によるシミュレーション結果）。マスクの種類によって効果の違いはあれど最低でも50%以上の効果を発揮します。

気温・湿度とも下がる季節はウイルスの活動も活発になり飛沫の飛ぶ距離も増します。飛沫による感染リスクから自身を守り、仲間を守るためにも「歌唱時のマスク着用」を利用者におすすめください。

マスク別飛沫抑止率の違い

資料提供：豊橋科学技術大学

	不織布マスクの場合	布マスクの場合	ウレタンマスクの場合
吐き出し飛沫抑止率	80%	66%	50%
吸い込み飛沫抑止率	70%	35%	30%

※マスクの性能によっては飛沫抑止率が異なります

一般社団法人
全国カラオケ事業者協会